

# 安全セミナー 「安全性評価手法」

## 非定常 HAZOP 手法の詳細と応用

### 手法の理解と実習を主体とするセミナー

主催 (社)化学工学会安全部会

対 象 : 製造部門、工務部門の部課長、安全関係の管理者及び専門職。

講習目標 : 非定常操作に対する HAZOP スタディ実施方法の習得。

講習内容 : 連続 HAZOP の復習と演習

非定常操作に対する HAZOP の基礎と演習

- 非定常 HAZOP の詳細と応用性を理解する。
- 化学プラントの非定常操作における潜在危険性の判定ができる能力を養う。

詳細・時間割については、別表「講義内容の詳細」参照

開催日 : 2022 年 9 月 27 日 (火) ~ 9 月 28 日 (水)

場 所 : Teams のアプリを使用する Web 上

講 師 : 高木伸夫氏 (システム安全研究所所長)

角田 浩氏 (ゾリエント安全研究所)

募集人員 : 20 名 (定員になり次第締め切ります)

締 切 : 2022 年 8 月 14 日 (講義部分コースの受講は 9 月 17 日)

フルコー  
ス受講料 : 化学工学会安全部会の法人賛助会員社員 5.5 万円 (従来は 7 万円)  
会 員 外 7.2 万円 (9 万円) 受講票は発行されません。

(税込み)

お申込み後、受講テキストと演習用 P&I とリスクアセスメント概論の予稿集が送付されます。Teams の通信試運転は必要なら個別に発信されます。フルコース講習の受講者には受講修了証を交付する。

講義部分  
のみの  
受講

講義時間は 9 月 27 日 10 時から 2 時間で演習はしなくても非定常 HAZOP の手法を振り返りたい方あるいは管理職の方で手法を詳しく知ってリスク低減計画に貢献したい方向けのフルコース受講の方々と同じ時間に講義を受けるコースです。

受講料は 1.5 万円 (税込み) 備考欄に講義のみとお書き下さい。

受講テキストが受講前に電子メール添付 PDF で送付されます。

受講の為に Teams の通信試運転 URL が 8 月中旬に発信されます。

申込先：(社)化学工学会安全部会のサイトでお申し込み下さい。

<http://www2.scej.org/anzen/>

お問い合わせ先：安全部会事務局（下記 URL からメールフォームによりご送信ください）

<http://www2.scej.org/anzen/contact/>

〒112-0006 東京都文京区小日向 4-6-19

フルコース受講のお申し込み後の欠席で代理出席がない場合はキャンセル料 20000 円です。よろしくお申し込み申し上げます。満席後のキャンセル待ちの方でキャンセルが発生しての参加は 10000 円割引。

## プログラム

( 仮 )

web非常HAZOPセミナーのプログラム2日間					
主催:化学工学会					
2022年9月27日(火)10:00より及び28日(水)10:00より開催				全体講義	
				個別演習	
1日目9月27日			下半分は2日目		休憩あるいはTeamsの切替
		内容	備考		
10時00分	100分	非常HAZOP(手順)解析手法詳説/ 非常HAZOP(バッチ反応)解析手法詳説	角田氏		
	20分	非常HAZOP模擬演習/	角田氏		
12時00分	50分	各自ランチ			
12時50分	10分	午後からの演習の進め方と個別演習Teamsへの切替	角田氏		
	50分	非常HAZOP演習-1	角田氏・高木氏		
	10分休憩	全体講義へのTeams切替			
14時00分	40分	非常HAZOP演習-1の発表と講評	角田氏・高木氏		
		質疑応答含む			
	5分	個別演習へのTeams切替			
14時45分	60分	非常HAZOP演習-1(続き)	角田氏・高木氏		
	5分	全体講義へのTeams切替			
15時50分	40分	非常HAZOP演習-1の発表と講評	角田氏・高木氏		
16時40分	終了	明日の予定の説明	角田氏		
2日目10月15(金)					
10時00分	10分	非常HAZOP演習-2の説明と個別演習Teamsへの切替	角田氏		
10時10分	110分	非常HAZOP演習-2	角田氏・高木氏		
12時00分	60分	各自ランチと全体Teamsへの切替			
13時00分	60分	非常HAZOP演習-2の発表と講評	角田氏・高木氏		
	10分	個別演習へのTeams切替			
14時10分	60分	非常HAZOP演習-2	角田氏・高木氏		
	10分休憩	全体講義へのTeams切替			
15時20分	60分	非常HAZOP演習-2の発表と講評	角田氏・高木氏		
		質疑応答含む			
		総括・全体質疑応答	角田氏・高木氏		
16時40分	終了	修了証は郵送			

2日のフルコース

講義部分の時間